

令和7年度第1回静岡県立富士高等学校 学校運営協議会議事録

記録者 教頭（全）

日 時	令和7年6月26日（木） 午後2時から4時まで
場 所	本校応接室
出 席 者	校長、副校長、教頭（全）、教頭（定）、事務長 学校運営協議会委員（川内十郎氏、黒田真史氏、船山恵子氏、望月達也氏、清聡美氏）
配付資料	次第及び添付資料（出席者一覧、学校運営協議会設置要綱、学校経営計画書（全・定）、いじめの防止等のための体制・指導計画、部活動の基本方針・部活動の成績（全）、報告事項（定）、事務室資料（事）、記事等、令和7年度学校要覧、学校案内2025、FUJIKO Med. リーフレット、行事予定表（全・定）、進路室だより、富士高新聞、富士高ジャーナル「かぎろひ」、富士高校公式Instagram（QRコード）

議事内容
校長挨拶、委嘱状交付 会長は川内氏、副会長は黒田氏に決定 （校長）学校運営協議会は以下3つの機能を果たす。1 学校運営の基本方針の承認、2 学校運営に対して意見を述べる、3 職員の任用について意見を述べる。評議員の方々からご意見を伺えればと思う。 出席者自己紹介
授業見学 教室棟で1年生から3年生までの授業を参観した。
学校経営計画について （校長）…学校経営計画書に基づき教育目標、スクール・ミッション、スクール・ポリシー等について説明 学校近況報告 （教頭・全）…配布資料に基づき、いじめの防止、部活動の活動方針・成績等について説明 （教頭・定）…配布資料に基づき、部活動の記録、成績等について説明 （事務長）…配布資料に基づき、施設の管理状況、授業料の無償化について説明 映像「百人一首部のテレビ放映」視聴
協議・意見交換 （委員A）学校経営計画の富士高エイトの中で富士高の特色となるものはあるか。 （校長）探究活動等を通して身に付けさせたい力であり、差異なく全てが大切である。質を高めていく。富士高 GP(Graduation Policy)を職員全員で共通理解し、意図的にバランス良く育成していきたい。 （委員A）提案であるが、学校と地域のつながりをつくり、地域の資源を活用して、学校の特色づくりを行ってはどうか。地域の力を活用することをスクール・ミッションに反映させてはどうか。 （校長）来年度のスクール・ミッション、富士高エイトについても検討する。 （委員B）「人を救おう」という気持ちが大切。地域のつながりについては、挨拶からはじまり、顔見知りになることが大事である。 （委員C）スクール・ポリシー、富士高 CP(Curriculum Policy)にはグローバルリーダーの記載があるが、富士高 GP(Graduation Policy)には国際的な視点や持続可能な社会についての記載がない。次年度以降、明示してはどうか。 （委員D）外国人と共存する社会でグローバルな感覚を身に付けるために、どのような行事を行うのか具体化し、特色づくりをしてほしい。 （委員E）スクール・ミッションに「県東部地区における高校教育の拠点校として」とあるが、県の計

画にあるか。また、部活動は必ず入らなくてもよいが、現在どのような状況か。

(校長) 県東部地区の拠点校という位置付けについては、県の計画の中には明記されていない。

(副校長) 部活動については、今年度は全員参加であるが、来年度から任意加入となる。

(校長) いただいた意見については、次年度の学校経営計画する参考にさせていただき、今年度の教育活動にも取り入れる。

学校経営計画承認

諸連絡

(副校長) 年3回開催する予定で、第2回は12月19日(金)午前9時半から11時半まで 探究活動発表を参観いただき、意見交換を行う。